

東京書籍「新編現代の国語」(現国 701)

■「こそそめスープ」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 (1) アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 (1) オ	<ul style="list-style-type: none"> 指示語の指す内容に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、関係性を説明している。 筆者の「体験」を挟んだ前と後の思いの変化に注意しながら読み、文章の構成を把握し、その展開を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 筆者の「体験」を挟んだ前と後の思いの変化に注意しながら読み、文章の構成を把握している。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 筆者の「体験」やその前後の思いの変化に注意しながら読まず、文章の構成を把握していない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読 (1) ア	<ul style="list-style-type: none"> 「こそそめスープ」が象徴する筆者独自の視点を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「こそそめスープ」が象徴する筆者独自の視点を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「こそそめスープ」が象徴する筆者独自の視点を理解していない。
	④段落分け 読 (1) ア	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。
	⑤内容把握 読 (1) ア	<ul style="list-style-type: none"> 第一段での筆者の「こそそめスープ」への思いを理解し、それを説明している。 「こそそめスープのある世界」は、筆者にとってどのようなものであるかを理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 第一段での筆者の「こそそめスープ」への思いを理解している。 「こそそめスープのある世界」は、筆者にとってどのようなものであるかを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 第一段での筆者の「こそそめスープ」への思いを理解していない。 「こそそめスープのある世界」は、筆者にとってどのようなものであるかを理解していない。

		<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の考える「自分の作りあげた異世界」について理解し、説明している。 ・第三段から、筆者の人間に対する考え方を読み取ってまとめ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の考える「自分の作りあげた異世界」について理解している。 ・第三段から、筆者の人間に対する考え方を読み取ってまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の考える「自分の作りあげた異世界」について理解していない。 ・第三段から、筆者の人間に対する考え方を読み取っていない。
	⑥主題把握 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> ・「こそそめスープのある世界」と「自分の作りあげた異世界」の関連を把握し、筆者の主張する「違う現実」で生きる意義について理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「こそそめスープのある世界」と「自分の作りあげた異世界」の関連を把握し、筆者の主張する「違う現実」で生きる意義について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「こそそめスープのある世界」と「自分の作りあげた異世界」の関連を把握せず、筆者の主張する「違う現実」で生きる意義について理解していない。
	⑦考えの形成 読(1)イ	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の思考の流れに注目し、具体例から普遍化へと展開する筆者の意図を把握し、「現実」に対する考え方についてどう思うかを判断し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の思考の流れに注目し、具体例から普遍化へと展開する筆者の意図を把握し、「現実」に対する考え方についてどう思うかを判断している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の思考の流れに注目せず、漠然と読むため筆者の意図を把握せず、「現実」に対する考え方についてどう思うかを判断していない。
	⑧表現の特徴の理解 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> ・「〇〇の世界」という表現や、「現実」を「異世界」と表現する文章を通して、筆者の感性や特異性について理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「〇〇の世界」という表現や、「現実」を「異世界」と表現する文章を通して、筆者の感性や特異性について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「〇〇の世界」という表現や、「現実」を「異世界」と表現する文章を通して、筆者の感性や特異性について理解していない。
主体的に 学習に取り組む 態度	⑨話し合い	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者と同じような勘違いをしていたことがないかを思い出して書き出し、「思い込み」や「勘違い」の背景を探ると同時に「本物のこそそめスープ」とはどのようなものかを話し合おうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者と同じような勘違いをしていたことがないかを思い出して書き出し、「本物のこそそめスープ」とはどのようなものかを話し合おうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者と同じような勘違いをしていたことがないかを思い出して書き出さず、「本物のこそそめスープ」とはどのようなものかを話し合おうとしていない。

■「ルリボシカミキリの青」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 子供の頃の体験談、読み手への呼びかけ、体験談からの原点への振り返りという構成を意識しながら読んで、その効果を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 子供の頃の体験談、読み手への呼びかけ、体験談からの原点への振り返りという構成を意識しながら読んで、その効果を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章の構成を意識せず、ただ漠然と読んでいて、その効果を理解していない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 「ルリボシカミキリ」「フェルメール」のそれぞれの「青」が意味するものを理解し、それらを説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「ルリボシカミキリ」「フェルメール」のそれぞれの「青」が意味するものを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「ルリボシカミキリ」「フェルメール」のそれぞれの「青」が意味するものを理解していない。
	④内容把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 少年時代の筆者が熱中した「趣味」について、表現に基づいて理解し、説明している。 「そんな気持ち」の指示内容を捉え、「好きなことがあること」がなぜ大切なのかを理解し、筆者の主張を読み取り、説明している。 「センス・オブ・ワンダー」の意味を把握し、筆者の「原点」について理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 少年時代の筆者が熱中した「趣味」について、表現に基づいて理解している。 「そんな気持ち」の指示内容を捉え、「好きなことがあること」がなぜ大切なのかを理解し、筆者の主張を読み取っている。 「センス・オブ・ワンダー」の意味を把握し、筆者の「原点」について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 少年時代の筆者が熱中した「趣味」について、表現に基づいて理解していない。 「そんな気持ち」の指示内容を捉えず、「好きなことがあること」がなぜ大切なのかを理解していない。 「センス・オブ・ワンダー」の意味を把握せず、筆者の「原点」について理解していない。

	⑤主題把握 読(1)ア	・少年時代の筆者の「興味・関心」と、筆者の人生におけるそのことの意味を理解し、説明している。	・少年時代の筆者の「興味・関心」と、筆者の人生におけるそのことの意味を理解している。	・少年時代の筆者の「興味・関心」と、筆者の人生におけるそのことの意味を理解していない。
	⑥表現の特徴の理解 読(1)ア	・筆者が社会生活や文化から代表的な例を幾つも挙げている意図をくみ取り、説明している。	・筆者が社会生活や文化から代表的な例を幾つも挙げている意図をくみ取っている。	・筆者が社会生活や文化から代表的な例を幾つも挙げている意図をくみ取っていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑦スピーチ	・本文の内容を踏まえて、自分自身の興味や関心について、その魅力と今後への意欲を説明しようとしている。	・本文の内容を踏まえて、自分自身の興味や関心について、その魅力を説明しようとしている。	・本文の内容を踏まえて、自分自身の興味や関心について、その魅力を説明しようとしていない。

■「気になるニュースについて話そう」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現や言葉遣い □(1)イ	・話し言葉と書き言葉の特徴を理解し、その違いを説明している。	・話し言葉の特徴を理解している。	・話し言葉の特徴を理解していない。
	②情報の収集・整理 □話・聞(1)ア	・伝えたい話題に関する情報を収集・比較・分類して、立場やその見方を多角的に捉え、自己の意見や見方を明確に話している。	・伝えたい話題に関する情報を収集・比較・分類して、自己の意見や見方を話している。	・伝えたい話題に関する情報を収集・比較・分類して、自己の意見や見方を話していない。
思考・判断・表現	③構成の検討 □話・聞(1)イ	・伝えるニュースの事実や情報発信者の意見と、自分の考えが的確に伝わる構成を意識し、聞き手が理解しやすいように工夫して話している。	・伝えるニュースの事実や情報発信者の意見と、自分の考えが的確に伝わる構成を意識して話している。	・伝えるニュースの事実や情報発信者の意見と、自分の考えが的確に伝わる構成を意識しないで話している。
	④発表	・ニュースを伝え合う活動を通して、情報の発信者・受信者としてのものの見方や社会に対する視野を広げようとしている。	・ニュースを伝え合う活動を通して、情報の発信者・受信者としてのものの見方を広げようとしている。	・ニュースを伝え合う活動を通して、情報の発信者・受信者としてのものの見方を広げようとしていない。
主体的に学習に取り組む態度				

■「未来をつくる想像力」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体例と筆者の意見の関係に注目しながら読み、説得力のある文章の構成について理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体例と筆者の意見の関係に注目しながら読み、文章の構成について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文、段落と段落のつながりを意識していない。 具体例と筆者の意見の関係に注目せず、ただ漠然と本文を読んでいる。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 「メディア」と「想像力」の関連性について、筆者の主張とつなげながら、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「メディア」と「想像力」の関連性について、筆者の主張とつなげている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「メディア」と「想像力」の関連性について、筆者の主張とつなげていない。
	④構成の把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落の内容に適切な小見出しをつけ、その根拠について説明している。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落の内容に適切な小見出しをつけている。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示している。 	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落の内容に適切な小見出しをつけていない。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示していない。
	⑤内容把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 「イメージの貧困」という事態が起きる原因を理解し、簡潔に説明している。 個人の「単独性」と、「同じイメージを共有すること」の問題点を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「イメージの貧困」という事態が起きる原因を理解している。 個人の「単独性」と、「同じイメージを共有すること」の問題点を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「イメージの貧困」という事態が起きる原因を理解していない。 個人の「単独性」と、「同じイメージを共有すること」の問題点を理解していない。

		<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が「社会」をどのようなものと捉えているかを読み取り，説明している。 ・「タブラ・ラサ」の意義を理解し，説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が「社会」をどのようなものと捉えているかを読み取っている。 ・「タブラ・ラサ」の意義を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が「社会」をどのようなものと捉えているかを読み取っていない。 ・「タブラ・ラサ」の意義を理解していない。
	⑥主題把握 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> ・「想像力」と社会の「未来」の関連を踏まえ，「空白の時間」と「想像力」とのつながりを理解し，説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「想像力」と社会の「未来」の関連を踏まえ，「空白の時間」と「想像力」とのつながりを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「想像力」と社会の「未来」の関連を踏まえず，「空白の時間」と「想像力」とのつながりを理解していない。
	⑦表現の特徴の理解 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> ・現代における「想像力」を，古代の壁画との比較や辞書での定義を引用することで，言葉の概念の共有を図ろうとする筆者の意図を読み取り，説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代における「想像力」を，古代の壁画との比較や辞書での定義を引用することで，言葉の概念の共有を図ろうとする筆者の意図を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代における「想像力」を，古代の壁画との比較や辞書での定義を引用することで，言葉の概念の共有を図ろうとする筆者の意図を読み取っていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧話し合い	<ul style="list-style-type: none"> ・「イメージの共有」についての自分の考えや体験を，明快な言葉で発表し，生活の中でのメディアについて考え，話し合おうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「イメージの共有」についての自分の考えや体験を発表し，生活の中でのメディアについて考え，話し合おうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「イメージの共有」についての自分の考えや体験を発表したり，生活の中でのメディアについて考えたりしようとしていない。

■「水の東西」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体と抽象の関係に注目し、軽重をつけて本文を読み、その読み方を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体と抽象の関係に注目し、軽重をつけて本文を読んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 具体と抽象の関係に注目せず、ただ漫然と本文を読んでいる。
思考・判断・表現	③キーワード把握 〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 「鹿おどし」と「噴水」について具体的にイメージし、その特徴を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「鹿おどし」と「噴水」について具体的にイメージしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「鹿おどし」と「噴水」についてイメージしていない。
	④段落分け 〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。
	⑤内容把握 〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 「鹿おどし」と「流れてやまないものの存在」の関係性を理解し、それを説明している。 日本の「鹿おどし」との対比を通し、西洋の噴水の特徴を読み取って、それを説明している。 日本と西洋の水に対する捉え方の違いを読み 	<ul style="list-style-type: none"> 「鹿おどし」と「流れてやまないものの存在」の関係性を理解している。 日本の「鹿おどし」との対比を通し、西洋の噴水の特徴を読み取っている。 日本と西洋の水に対する捉え方の違いを読み 	<ul style="list-style-type: none"> 「鹿おどし」と「流れてやまないものの存在」の関係性を理解していない。 日本の「鹿おどし」と対比して西洋の噴水の特徴を読み取っていない。 日本と西洋の水に対する捉え方の違いを読み

		<p>取り、前者の独自性について説明している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「鹿おどし」の事例をもとに、日本人の感性の特徴を理解し、説明している。 	<p>取っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「鹿おどし」の事例をもとに、日本人の感性の特徴を理解している。 	<p>取っていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「鹿おどし」の事例をもとに、日本人の感性の特徴を理解していない。
	<p>⑥構造把握</p> <p>読(1)ア</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中にあるさまざまな対比関係を整理して指摘し、そのうえで明示されていない内容も対比をもとに考え、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中にあるさまざまな対比関係を整理して指摘し、そのうえで明示されていない内容も対比をもとに考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中にある対比関係を整理、指摘していない。
	<p>⑦表現の特徴の理解</p> <p>読(1)ア</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「かえって」「むしろ」といった逆説的な表現とそれがもたらす表現効果について理解し、その効果を説明している。 ・対義語や対比的表現を整理し、それらが示す語義への理解から筆者の立場をくみ取って説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「かえって」「むしろ」といった逆説的な表現とそれがもたらす表現効果について理解している。 ・対義語や対比的表現を整理し、それらが示す語義への理解から筆者の立場をくみ取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「かえって」「むしろ」といった逆説的な表現について理解していないか、辞書的な意味の理解にとどまっている。 ・対義語や対比的表現を整理していないか整理だけにとどまり、筆者の立場をくみ取っていない。
<p>主体的に 学習に取り 組む態度</p>	<p>⑧スピーチ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の理解を踏まえて、「鹿おどし」のような日本独自の文化を象徴する事柄や事物を挙げて、西洋と対比しながら自分独自の視点で説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の理解を踏まえて、「鹿おどし」のような日本独自の文化を象徴する事柄や事物を挙げて説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の理解を踏まえて、「鹿おどし」のような日本独自の文化を象徴する事柄や事物を挙げて説明していない。

■「集めた情報の内容を検討して意見文を書こう」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕ウ	・意見文を書くために適切な漢字・語彙を選択し、正しく書き表している。	・意見文を書くために必要な漢字を正しく書き表している。	・意見文を書くために必要な漢字を正しく書き表していない。
	②文章の構成 〔1〕オ	・意見文にふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。	・意見文にふさわしい構成について理解している。	・意見文にふさわしい構成について理解していない。
	③主張と論拠 〔2〕ア	・自分の意見と、それを支える根拠と理由付けの関係を理解し、説明している。	・自分の意見と、それを支える根拠と理由付けの関係を理解している。	・自分の意見と、それを支える根拠と理由付けの関係を理解していない。
思考・判断・表現	④情報の吟味 書〔1〕ア	・書く内容を明確にするために情報を分析し、意見を支える適切な根拠となる情報を選択している。	・書く内容を明確にするために情報を分析し、意見を支える情報を選択している。	・書く内容を明確にするために情報を分析せず、意見を支える情報を選択していない。
	⑤構成の検討 書〔1〕イ	・序論・本論・結論の構成で、読み手が理解しやすいように、自分の意見を筋道立てて主張している。	・序論・本論・結論の構成で、自分の意見を筋道立てて主張している。	・序論・本論・結論の構成を考えず、自分の意見を筋道立てずに主張している。
学習に主体的に取り組む態度	⑥意見文の作成	・論拠となる情報を選んで意見文を書く方法を知ろうとし、書くことを通してテーマに対する新たな問題意識を持とうとしている。	・論拠となる情報を選んで意見文を書く方法を知ろうとしている。	・論拠となる情報を選んで意見文を書く方法を知ろうとしていない。

■「分かりやすい説明をしよう」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現や言葉遣い □(1)イ	・話し言葉の特徴を踏まえて、具体的な場面に 応じた言葉の使い方を理解し、その特徴を説 明している。	・話し言葉の特徴を踏まえて、具体的な場面に 応じた言葉の使い方を理解している。	・話し言葉の特徴や具体的な場面に 応じた言葉の使い方を理解していない。
	②語彙の構造理解 □(1)エ	・説明する相手の年齢や目的に合った語彙を理 解し、その特徴を説明している。	・説明する相手の年齢や目的に合った語彙を理 解している。	・説明する相手の年齢や目的に合った語彙を理 解していない。
思考・判断・表現	③構成の検討 □話・聞(1)イ	・説明の目的と相手の立場や年齢にふさわしい 構成になるよう、話す詳しさを順序などを工 夫し、聞き手の反応を確かめながら話してい る。	・説明の目的と相手の立場や年齢にふさわしい 構成になるよう、話す詳しさを順序などを工 夫して話している。	・説明の目的と相手の立場や年齢にふさわしい 構成に配慮せずに話している。
	④表現と共有 □話・聞(1)ウ	・相手の立場に立った話し言葉を使い、相手の 理解が得られるように工夫して話している。	・相手の立場に立った話し言葉を使って、工夫 して話している。	・相手の立場に立った話し言葉を使って話して いない。
主体的に 学習に取り組む 態度	⑤ロールプレー	・話し手と聞き手の役割を理解し、分かりやす い説明や質問応答を積極的に行い、相互評価 をしようとしている。	・話し手と聞き手の役割を理解し、説明や質問 応答を行い、相互評価をしようとしている。	・話し手と聞き手の役割を理解せず、説明や質 問応答、相互評価をしようとしていない。

■「異なる種類の文章を読み比べよう」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕ア	・本文の漢字や語句について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の使われ方についても理解している。	・本文の漢字や語句について、正しく読んだり書いたりしている。	・本文の漢字や語句について、正しく読んだり書いたりしていない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	・文章の種類による書き方の違いと、その特徴について読み取り、説明している。	・文章の種類による書き方の違いと、その特徴について読み取っている。	・文章の種類による書き方の違いと、その特徴について読み取っていない。
	③主張と論理展開 〔2〕ア	・文章の書かれた目的や種類による、主張と根拠や理由付けの違いを理解し、各文章の論理展開を説明している。	・文章の書かれた目的や種類による、主張と根拠や理由付けの違いを理解している。	・文章の書かれた目的や種類による、主張と根拠や理由付けの違いを理解していない。
思考・判断・表現	④内容の把握 読〔1〕ア	・文章を比較しながら読んで、各文章の要旨を捉え、主張の違いをつかんで説明している。	・文章を比較しながら読んで、各文章の要旨を捉え、主張の違いをつかんでいる。	・文章を比較しないで読んで、各文章の要旨や、主張の違いをつかんでいない。
	⑤考えの形成 読〔1〕イ	・書き手の立場に注目しながら読んで、その意図や意見の違いを捉えて、自分の考えを深めている。	・書き手の立場に注目しながら読んで、その意図や意見の違いを捉えている。	・書き手の立場に注目しながら読まず、その意図や意見の違いを捉えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑥発表	・書き手の立場や意図と、主張とのつながりを捉え、複数の文章の比較を通して考えたことを発表しようとしている。	・書き手の立場や意図と、主張とのつながりを捉え、考えたことを発表しようとしている。	・書き手の立場や意図と、主張とのつながりを捉えず、考えたことを発表しようとしていない。

■「スキマが育む都市の緑と生命のつながり」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 問いかけとその答え、意見と根拠（理由）を確認しながら読み、論理の展開を捉えて、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 問いかけとその答え、意見と根拠（理由）を確認しながら読み、論理の展開を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 問いかけとその答え、意見と根拠（理由）を確認しながら読まず、論理の展開を捉えていない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 都市部における「スキマ」と「管理下にある緑地」について具体的にイメージし、その特徴を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 都市部における「スキマ」と「管理下にある緑地」について具体的にイメージしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 都市部における「スキマ」と「管理下にある緑地」についてイメージしていない。
	④段落分け 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。
	⑤内容把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 植物の生長の特性を「光合成」の観点から捉え、都市部において「スキマの植物」が豊富な理由を読み取り、説明している。 「都市部のスキマ」と「都市部の公園」の違いを整理し、「都市部のスキマ」が生態系に果た 	<ul style="list-style-type: none"> 植物の生長の特性を「光合成」の観点から捉え、都市部において「スキマの植物」が豊富な理由を読み取っている。 「都市部のスキマ」と「都市部の公園」の違いを整理し、「都市部のスキマ」が生態系に果た 	<ul style="list-style-type: none"> 植物の生長の特性を「光合成」の観点から捉えず、都市部において「スキマの植物」が豊富な理由を読み取っていない。 「都市部のスキマ」と「都市部の公園」の違いを整理せず、「都市部のスキマ」が生態系に果た

		<p>す役割を理解し、説明している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「都市部の緑の在り方」についての筆者の主張を読み取り、説明している。 	<p>す役割を理解している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「都市部の緑の在り方」についての筆者の主張を読み取っている。 	<p>たす役割を理解していない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「都市部の緑の在り方」についての筆者の主張を読み取っていない。
	<p>⑥構造把握</p> <p>読(1)ア</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中にあるさまざまな対比関係を整理して指摘し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中にあるさまざまな対比関係を整理して指摘している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中にある対比関係を整理、指摘していない。
	<p>⑦考えの形成</p> <p>読(1)イ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文章と、写真資料の相互の関連性を確認しながら、どのような効果が生まれているかを考え、説明している。 ・筆者の主張を、これまでの経験や別の情報と照らし合わせて考えを深め、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章と、写真資料の相互の関連性を確認しながら、どのような効果が生まれているかを考えている。 ・筆者の主張を、これまでの経験や別の情報と照らし合わせて考えを深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章と、写真資料の相互の関連性を確認せず、どのような効果が生まれているかを考えていない。 ・筆者の主張を、これまでの経験や別の情報と照らし合わせず、考えを深めていない。
	<p>⑧表現の特徴の理解</p> <p>読(1)ア</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「スキマ」とカタカナで表記されている意味を考え、説明している。 ・対義語や対比的表現を整理し、それらが示す語義への理解から筆者の立場をくみ取って説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「スキマ」とカタカナで表記されている意味を考えている。 ・対義語や対比的表現を整理し、それらが示す語義への理解から筆者の立場をくみ取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「スキマ」とカタカナで表記されている意味を考えていない。 ・対義語や対比的表現を整理していないか、整理だけにとどまり、筆者の立場をくみ取っていない。
主体的に学習に取り組む態度	<p>⑨意見の提示</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生態系という新たな視点から、身近な「スキマの植物」に改めて目を向けることで、「都市部の緑の在り方」について考え、説明しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な「スキマの植物」に改めて目を向けることで、「都市部の緑の在り方」について考え、説明しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な「スキマの植物」に改めて目を向けてはいるが、「都市部の緑の在り方」について考えようとしていない。

■「無彩の色」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 読(1)アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 読(1)オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、各段落の関係を理解して説明している。 具体例と筆者の意見の関係に注目しながら読み、筆者の主張を表す中心文を把握し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、各段落の関係を理解している。 具体例と筆者の意見の関係に注目しながら読み、筆者の主張を表す中心文を把握している。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文、段落と段落のつながりを意識していない。 具体例と筆者の意見の関係に注目せず、ただ漠然と読んでいる。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> 「ネズミ色」「グレー」「灰色」の持つイメージと「灰色の美学」の概念を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「ネズミ色」「グレー」「灰色」の持つイメージと「灰色の美学」の概念を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「ネズミ色」「グレー」「灰色」の持つイメージと「灰色の美学」の概念を理解していない。
	④展開の把握 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落に適切な小見出しをつけ、その根拠を説明している。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示し、説明している。 段落間の関係を踏まえ、筆者の主張を読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落に適切な小見出しをつけている。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示している。 段落間の関係を踏まえ、筆者の主張を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落に適切な小見出しをつけていない。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示していない。 段落間の関係を踏まえ、筆者の主張を読み取っていない。
	⑤内容把握 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> 灰色に対する一般的なイメージと、灰色の特性を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 灰色に対する一般的なイメージと、灰色の特性を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 灰色に対する一般的なイメージと、灰色の特性を理解していない。

		<ul style="list-style-type: none"> ・灰色に対する筆者の評価とその理由を読み取り、説明している。 ・筆者の主張する日本文化の美を、伝統色の観点から理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・灰色に対する筆者の評価とその理由を読み取っている。 ・筆者の主張する日本文化の美を、伝統色の観点から理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・灰色に対する筆者の評価とその理由を読み取っていない。 ・筆者の主張する日本文化の美を、伝統色の観点から理解していない。
	⑥表現の特徴の理解 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> ・「(もし)～なら、～だろう。」という仮定推量の表現とその効果について理解し、説明している。 ・「無彩色」「明度」「彩度」「伝統色」など、色彩を表す語彙を理解し、筆者の意見を適切にとらえ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「(もし)～なら、～だろう。」という仮定推量の表現とその効果について理解している。 ・「無彩色」「明度」「彩度」「伝統色」など、色彩を表す語彙を理解し、筆者の意見を適切にとらえている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「(もし)～なら、～だろう。」という仮定推量の表現とその効果について理解していない。 ・「無彩色」「明度」「彩度」「伝統色」など、色彩を表す語彙を理解せず、筆者の意見をとらえていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑦スピーチ	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張を踏まえて、カラーと白黒の写真を比較し、それぞれの特徴や自分の美的感覚について、意見を発表しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張を踏まえて、カラーと白黒の写真を比較し、それぞれの特徴や自分の意見を発表しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張を踏まえて、カラーと白黒の写真を比較し、自分の意見を発表しようとしていない。

■「情報を整理しながら話し合おう」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①情報の理解 □(2)工	・聞き取った情報を吟味する方法を理解し、情報を相互に関連付けながら使っている。	・聞き取った情報を吟味する方法を理解している。	・聞き取った情報を吟味する方法を理解していない。
	②考えの形成 □話・聞(1)工	・聞き取った情報を書き留めながら整理し、的確に質問をして、自分の考えを広げたり、深めたりしている。	・聞き取った情報を書き留めながら整理し、自分の考えを広げたり、深めたりしている。	・聞き取った情報を書き留めながら整理していないか、整理していても自分の考えを広げたり、深めたりしていない。
思考・判断・表現	③話し合いの進め方 □話・聞(1)才	・話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫し、よりよい結論を導き出している。	・話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫している。	・話し合いの目的を明確にせず、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫していない。
主体的に学習に取り組む態度	④発表	・「企画会議」の学習を通して、話し合いの進め方や注意点を知らうとし、日常生活でも話し合いで自分の考えを広げたり深めたりし、よりよい結論を導こうとしている。	・「企画会議」の学習を通して、話し合いの進め方や注意点を知らうとしている。	・「企画会議」の学習を通して、話し合いの進め方や注意点を知らうとしていない。

■ 「鍋洗いの日々」 ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 時間軸に注意し、筆者の置かれた状況と周囲の変化を確認しながら読んで、文章の構成を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 時間軸に注意し、筆者の置かれた状況と周囲の変化を確認しながら読んで、文章の構成を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 時間軸に注意せず、ただ漠然と読んでいるため、筆者の置かれた状況や周囲の変化を確認せず、文章の構成を理解していない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 「鍋屋」「鍋磨き」という言葉が表す意味や象徴を理解し、それらを説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「鍋屋」「鍋磨き」という言葉が表す意味や象徴を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「鍋屋」「鍋磨き」という言葉が表す意味や象徴を理解していない。
	④内容把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の理想と現実を読み取り、説明している。 一流ホテルの状況と、料理人の報酬制度や競争心、現実の厳しさを知った筆者の心情を理解し、説明している。 筆者の必死の行動とは何かを理解し、先輩たちの態度の変化を読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の理想と現実を読み取っている。 一流ホテルの状況と、料理人の報酬制度や競争心、現実の厳しさを知った筆者の心情を理解している。 筆者の必死の行動とは何かを理解し、先輩たちの態度の変化を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の理想と現実を読み取っていない。 一流ホテルの状況と、料理人の報酬制度や競争心、現実の厳しさを知った筆者の心情を理解していない。 筆者の必死の行動とは何かを理解せず、先輩たちの態度の変化を読み取っていない。
	⑤主題把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が自らの道を切り開いた体験談を通して、筆者の「仕事」に対する思いや姿勢を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が自らの道を切り開いた体験談を通して、筆者の「仕事」に対する思いや姿勢を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が自らの道を切り開いた体験談を読みはするが、筆者の「仕事」に対する思いや姿勢を理解していない。
	⑥表現の特徴の理解 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 多用される比喩表現の意味を適切に読み取り、その効果を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 多用される比喩表現の意味を適切に読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 多用される比喩表現の意味を読み取っていない。

<p>主体的に 学習に取り組む 態度</p>	<p>⑦スピーチ</p>	<p>・職業について、仕事の苦勞や喜びの体験談など見聞きしたことや調べたことをまとめ、発表しようとしている。</p>	<p>・職業について、仕事の苦勞や喜びの体験談など見聞きしたことを発表しようとしている。</p>	<p>・職業について、仕事の苦勞や喜びの体験談など見聞きしたことを発表しようとしていない。</p>
--------------------------------	--------------	--	--	---

■「森で染める人」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 山での草木染めの日々、そこに至るまでの都会での暮らし、改めて感じる自然や環境との関わりという文章構成を意識しながら読んで、その効果を理解し、説明している。 筆者の仕事と生活の変化を確認し、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 山での草木染めの日々、そこに至るまでの都会での暮らし、改めて感じる自然や環境との関わりという文章構成を意識しながら読んでいる。 筆者の仕事と生活の変化を確認し、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章構成を意識せず、ただ漠然と読んでいるため、その効果を理解していない。 筆者の仕事と生活の変化を確認せず、筆者の主張となる文に印をつけていない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 草木を使って「染める」という行為と、「自然」や「環境」とのつながりをイメージし、それらを説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 草木を使って「染める」という行為と、「自然」や「環境」とのつながりをイメージしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 草木を使って「染める」という行為と、「自然」や「環境」とのつながりをイメージしていない。
	④構成の把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落の内容を踏まえ、適切な小見出しをつけ、その根拠について説明している。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落の内容を踏まえ、適切な小見出しをつけている。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示している。 	<ul style="list-style-type: none"> 意味段落ごとに小見出しをつけていない。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示していない。
	⑤内容把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 山で暮らす筆者にとっての「染める」という行為の意味を読み取り、説明している。 染料となる植物を山で探す筆者が感じる、自然と人間への思いを捉え、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 山で暮らす筆者にとっての「染める」という行為の意味を読み取っている。 染料となる植物を山で探す筆者が感じる、自然と人間への思いを捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 山で暮らす筆者にとっての「染める」という行為の意味を読み取っていない。 染料となる植物を山で探す筆者が感じる、自然と人間への思いを捉えていない。

主体的に 学習に取り組む 態度		<ul style="list-style-type: none"> ・都会で暮らしていた筆者が感じた違和感と、山での暮らしで得た実感を読み取り、説明している。 ・自然の循環の中で物を作ることへの筆者の思いを理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・都会で暮らしていた筆者が感じた違和感と、山での暮らしで得た実感を読み取っている。 ・自然の循環の中で物を作ることへの筆者の思いを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・都会で暮らしていた筆者が感じた違和感と、山での暮らしで得た実感を読み取っていない。 ・自然の循環の中で物を作ることへの筆者の思いを理解していない。
	⑥考えの形成 読(1)イ	<ul style="list-style-type: none"> ・文章と、写真や後見返しの資料の相互の関連性を確認し、よりの確に内容を捉え、その効果について考え、説明している。 ・自然と関わりながら働く筆者の姿を、これまでの経験や別の情報などと照らし合わせて、自分の考えを深め、根拠とともに説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章と、写真や後見返しの資料の相互の関連性を確認し、よりの確に内容を捉え、その効果について考えている。 ・自然と関わりながら働く筆者の姿を、これまでの経験や別の情報などと照らし合わせて、自分の考えを深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章と、写真や後見返しの資料の相互の関連性を確認せず、内容の捉え直しや効果について考えていない。 ・自然と関わりながら働く筆者の姿を、これまでの経験や別の情報などと照らし合わせて考えていない。
	⑦表現の特徴の理解 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> ・「人の都合とは無関係」「私の意思とは関係ない」「ただそこに在る」など、「自然」に対する同義表現（言い換え）をつかみ、草木染めを仕事とする筆者にとっての「自然」を捉え、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「人の都合とは無関係」「私の意思とは関係ない」「ただそこに在る」など、「自然」に対する同義表現（言い換え）をつかみ、草木染めを仕事とする筆者にとっての「自然」を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「人の都合とは無関係」「私の意思とは関係ない」「ただそこに在る」など、「自然」に対する同義表現（言い換え）をつかまず、草木染めを仕事とする筆者にとっての「自然」を捉えていない。
	⑧スピーチ	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の思いを踏まえたうえで、仕事と生活との関わりや、社会で働く姿勢について深く考察し、自分の考えを発表しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の思いを踏まえたうえで、仕事と生活との関わりや、社会で働く姿勢について考え、発表しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の思いを踏まえたうえで、仕事と生活との関わりや、社会で働く姿勢について考えず、ただ漠然と発表しようとしている。

■「真夏のひしこ漁」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 時間や時期を表す言葉に注目し、出来事の経過を確認しながら読んで、話の中心を捉えて説明している。 筆者の思いが表れた情景描写に注意して読み、その効果を考え、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 時間や時期を表す言葉に注目し、出来事の経過を確認しながら読んで、話の中心を捉えている。 筆者の思いが表れた情景描写に注意して読み、その効果を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 時間や時期を表す言葉に注目して出来事の経過を確認しながら読むことをせず、話の中心を捉えられていない。 筆者の思いが表れた情景描写に注意して読まず、その効果を考えていない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 躍動感にあふれた「父の船」「弟の船」の様子から、漁業について具体的にイメージし、その特徴を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 躍動感にあふれた「父の船」「弟の船」の様子から、漁業について具体的にイメージしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 躍動感にあふれた「父の船」「弟の船」の様子から、漁業について具体的にイメージしていない。
	④構成の把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落の内容に適切な小見出しをつけ、その根拠について説明している。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落の内容に適切な小見出しをつけている。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示している。 	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落の内容に適切な小見出しをつけていない。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示していない。
	⑤内容把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 自然を相手にする漁師の困難さを読み取り、父と弟の息の合ったひしこ漁の様子を、順を追ってまとめ、説明している。 狙った漁場が当たり、市場へと急ぐ父の漁師としての思いを読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 自然を相手にする漁師の困難さを読み取り、父と弟の息の合ったひしこ漁の様子を、順を追ってまとめている。 狙った漁場が当たり、市場へと急ぐ父の漁師としての思いを読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自然を相手にする漁師の困難さを読み取っておらず、父と弟の息の合ったひしこ漁の様子を、順を追ってまとめていない。 狙った漁場が当たり、市場へと急ぐ父の漁師としての思いを読み取っていない。

		・弟の漁船に乗った筆者が感じた思いを捉えて、説明している。	・弟の漁船に乗った筆者が感じた思いを捉えている。	・弟の漁船に乗った筆者が感じた思いを捉えていない。
	⑥主題把握 読(1)ア	・父と弟の漁の様子から、自然の中で働くことの困難ややりがいを理解し、説明している。	・父と弟の漁の様子から、自然の中で働くことの困難ややりがいを理解している。	・父と弟の漁の様子から、自然の中で働くことの困難ややりがいを理解していない。
	⑦表現の特徴の理解 読(1)ア	・短文で畳みかけるように記述している筆者の意図と、表現の効果を考えて、説明している。	・短文で畳みかけるように記述している筆者の意図と、表現の効果を考えている。	・短文で畳みかけるように記述している筆者の意図と、表現の効果を考えていない。
主体的に 学習に取り組む 態度	⑧意見の提示	・本文の理解を踏まえて、自然の中で働くことの意義や仕事のやりがいについて考え、説明しようとしている。	・本文の理解を踏まえて、自然の中で働くことの意義や仕事のやりがいについて考えようとしている。	・本文の理解を踏まえて、自然の中で働くことの意義や仕事のやりがいについて考えようとしていない。

■「憧れの職業について調べ、整理してまとめよう」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕ウ	・憧れの職業についてまとめた文章を書くために適切な漢字・語彙を選択し、正しく書き表している。	・憧れの職業についてまとめた文章を書くために必要な漢字を正しく書き表している。	・憧れの職業についてまとめた文章を書くために必要な漢字を正しく書き表していない。
	②文章の構成 〔1〕オ	・人に伝えるための文章にふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。	・人に伝えるための文章にふさわしい構成について理解している。	・人に伝えるための文章にふさわしい構成について理解していない。
思考・判断・表現	③情報の検討 書〔1〕ア	・書くと決めた職業の詳しい情報を収集し、その職業を選んだ理由や自分の意思決定につながる情報を的確に選んでいる。	・書くと決めた職業の情報を収集し、その職業を選んだ理由や自分の意思決定につながる情報を選んでいる。	・書くと決めた職業の情報を収集し、その職業を選んだ理由や自分の意思決定につながる情報を選んでいない。
	④構成の検討 書〔1〕イ	・読み手の関心と伝えたい内容に照らし合わせて、情報の重要度に軽重をつけて、構成要素の比率を考え、まとめている。	・読み手の関心と伝えたい内容に照らし合わせて、構成要素の比率を考え、まとめている。	・読み手の関心と伝えたい内容に照らし合わせることなく、漠然と内容をまとめている。
主体的に学習に取り組む態度	⑤文章にまとめる	・憧れの職業について調べてまとめる活動を通して、相手に理解される文章の書き方を知らうとし、自分の将来について視野を広げようとしている。	・憧れの職業について調べてまとめる活動を通して、相手に理解される文章の書き方を知らうとしている。	・憧れの職業について調べてまとめる活動を通して、相手に理解される文章の書き方を知らうとしていない。

■「発想を広げる方法を使って話し合おう」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①情報の関連付け (2)イ	・個別のアイデアから、共通項や全体の傾向となる着眼点を見だし、それらを関連付けて一般的傾向として適切に捉え、説明している。	・個別のアイデアから、共通項や全体の傾向となる着眼点を見だし、それらを関連付けて一般的傾向として捉えている。	・個別のアイデアから、共通項や全体の傾向となる着眼点を見だしたり、関連付けたりせず、個々に捉えるにとどまっている。
	②内容の検討 話・聞(1)ア	・観点や基準を持って、ブレインストーミングに適した題材を選び、話し合いで出されたアイデアを可視化して整理を行い、説明している。	・観点や基準を持って、ブレインストーミングに適した題材を選び、話し合いで出されたアイデアを可視化して整理を行っている。	・観点や基準を持たずに、ブレインストーミングの題材を選び、話し合いで出されたアイデアの整理を行っていない。
思考・判断・表現	③話し合いの進め方の検討 話・聞(1)オ	・発想を出し合い、改善点を考えるという目的を踏まえて、問題点に対する共通理解を図りながら、進行に合わせた話し合いをしている。	・発想を出し合い、改善点を考えるという目的を踏まえて、進行に合わせた話し合いをしている。	・発想を出し合い、改善点を考えるという目的を踏まえず、進行に合わせた話し合いをしていない。
主体的に学習に取り組む態度	④ブレインストーミング	・意見や思いつきを自由に出し合う活動を通して、互いの発想に刺激を受け合って、自らの創造性を高めようとしている。	・意見や思いつきを自由に出し合う活動を通して、自らの創造性を高めようとしている。	・意見や思いつきを自由に出し合う活動を通して、自らの創造性を高めようとしていない。

■「新聞記事を読んで意見文を書こう」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕ウ	・意見文を書くために適切な漢字・語彙を選択し、正しく書き表している。	・意見文を書くために必要な漢字を正しく書き表している。	・意見文を書くために必要な漢字を正しく書き表していない。
	②文章の構成 〔1〕オ	・意見文にふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。	・意見文にふさわしい構成について理解している。	・意見文にふさわしい構成について理解していない。
	③引用と出典の理解 〔2〕オ	・引用・出典の示し方や、自分の主張の説得力を高める引用の必要性を理解し、説明している。	・引用・出典の示し方や、自分の主張の説得力を高める引用の必要性を理解している。	・引用・出典の示し方や、自分の主張の説得力を高める引用の必要性を理解していない。
断・思考・表現	④根拠の明示 書〔1〕ウ	・自分の意見の根拠となる部分を、新聞記事から明確に示し、つながりを明らかにして書いている。	・自分の意見の根拠となる部分を、新聞記事から明確に示している。	・自分の意見の根拠となる部分を、新聞記事から明確に示していない。
主体的に学習に取り組む態度	⑤意見文の作成	・新聞記事の内容をもとに意見文を書く活動を通して、論理的な文章の書き方を理解し、実社会と自分の生活とのつながりを考えようとしている。	・新聞記事の内容をもとに意見文を書く活動を通して、論理的な文章の書き方を理解しようとしている。	・新聞記事の内容をもとに意見文を書く活動を通して、論理的な文章の書き方を理解しようとしていない。

■「美しさの発見」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞と指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 意見と根拠（具体例）、問いかけとその答えを確認しながら読み、論理の展開を捉えて、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞と指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 意見と根拠（具体例）、問いかけとその答えを確認しながら読み、論理の展開を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 意見と根拠（具体例）、問いかけとその答えを確認しながら読まず、論理の展開を捉えていない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 各具体例に基づく「発見」と「美しさ」の相違点や共通点を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 各具体例に基づく「発見」と「美しさ」の相違点や共通点を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 各具体例に基づく「発見」と「美しさ」の相違点や共通点を理解していない。
	④展開の把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落の内容を踏まえ、適切な小見出しをつけ、その根拠について説明している。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示し、説明している。 段落同士の関係を踏まえ、問題提起と筆者の主張を読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落の内容を踏まえ、適切な小見出しをつけている。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示している。 段落同士の関係を踏まえ、問題提起と筆者の主張を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落の内容を踏まえ、適切な小見出しをつけていない。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示していない。 段落同士の関係を踏まえ、問題提起と筆者の主張を読み取っていない。
	⑤内容把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 「発明」と「発見」の違いを理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「発明」と「発見」の違いを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「発明」と「発見」の違いを理解していない。

		<ul style="list-style-type: none"> ・知識の世界を広げる「発見」と、感受性の世界を広げる「発見」という二つの「発見」の意味の違いを理解し、説明している。 ・芥川龍之介のエピソードから二通りの「美しさ」の捉え方について読み取り、説明している。 ・筆者の『『美しさ』を知ること』＝「美しさの発見」についての主張を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・知識の世界を広げる「発見」と、感受性の世界を広げる「発見」という二つの「発見」の意味の違いを理解している。 ・芥川龍之介のエピソードから二通りの「美しさ」の捉え方について読み取っている。 ・筆者の『『美しさ』を知ること』＝「美しさの発見」についての主張を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・知識の世界を広げる「発見」と、感受性の世界を広げる「発見」という二つの「発見」の意味の違いを理解していない。 ・芥川龍之介のエピソードから二通りの「美しさ」の捉え方について読み取っていない。 ・筆者の『『美しさ』を知ること』＝「美しさの発見」についての主張を理解していない。
	⑥構造把握 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中にあるさまざまな対比関係を整理して指摘し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中にあるさまざまな対比関係を整理して指摘している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中にある対比関係を整理、指摘していない。
	⑦考えの形成 読(1)イ	<ul style="list-style-type: none"> ・文章と、写真資料の相互の関連性を確認しながら、どのような効果が生まれているかを考え、説明している。 ・段落構成から筆者の思考の流れをつかみ、意図を解釈すると同時に、論理展開の特徴について考え、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章と、写真資料の相互の関連性を確認しながら、どのような効果が生まれているかを考えている。 ・段落構成から筆者の思考の流れをつかみ、意図を解釈すると同時に、論理展開の特徴について考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章と、写真資料の相互の関連性を確認せず、どのような効果が生まれているかを考えていない。 ・段落構成から筆者の思考の流れや意図をつかんでおらず、論理展開の特徴について考えていない。
	⑧表現の特徴の理解 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> ・第二段・第三段に共通する「もしそうだとすれば(したら)～」→「つまり～」という表現効果について理解し、その効果を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第二段・第三段に共通する「もしそうだとすれば(したら)～」→「つまり～」という表現効果について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第二段・第三段に共通する「もしそうだとすれば(したら)～」→「つまり～」という表現効果について理解していない。
主体的に学習に取り組む態度	⑨話し合い	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張を踏まえたうえで、「美しさ」を知るために必要な感受性の養い方について、日頃の生活に引き付けて、自分の考えを深め、論理的に話し合おうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張を踏まえたうえで、「美しさ」を知るために必要な感受性の養い方について、日頃の生活に引き付けて、考えを話し合おうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張を踏まえたうえで、「美しさ」を知るために必要な感受性の養い方について、話し合おうとしていない。

■ 「りんごのほっぺ」 ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 読 (1) アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 読 (1) オ	<ul style="list-style-type: none"> 時間を特定できる表現に注意しながら読んで、文章構成を理解し、説明している。 話の展開に沿って、場面ごとの「私」の動作や行動の描写に注意しながら読んで、心情を表す表現方法をつかみ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 時間を特定できる表現に注意しながら読んで、文章構成を理解している。 話の展開に沿って、場面ごとの「私」の動作や行動の描写に注意しながら読んで、心情を表す表現方法をつかんでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 時間を特定できる表現に注意せずに読んでいて、文章構成を理解していない。 話の展開に沿って、場面ごとの「私」の動作や行動の描写に注意しながら読まず、心情を表す表現方法をつかんでいない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読 (1) ア	<ul style="list-style-type: none"> 文章中の「赤いほっぺ」「りんごのようなほっぺ」、題名の「りんごのほっぺ」のそれぞれが表す意味や筆者の思いを理解し、根拠を明確にして説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章中の「赤いほっぺ」「りんごのようなほっぺ」、題名の「りんごのほっぺ」のそれぞれが表す意味や筆者の思いを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章中の「赤いほっぺ」「りんごのようなほっぺ」、題名の「りんごのほっぺ」のそれぞれが表す意味や筆者の思いを理解していない。
	④構成の把握 読 (1) ア	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落の内容に適切な小見出しをつけ、その根拠について説明している。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示・要約し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落の内容に適切な小見出しをつけている。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示・要約している。 	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落の内容に適切な小見出しをつけていない。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示・要約していない。
	⑤内容把握 読 (1) ア	<ul style="list-style-type: none"> 第一段・第二段から「T君」と「私」との関係や、「私」の「T君」への思いを読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 第一段・第二段から「T君」と「私」との関係や、「私」の「T君」への思いを読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 第一段・第二段から「T君」と「私」との関係や、「私」の「T君」への思いを読み取っていない。

		・第三段から、場面ごとの「私」の心情を表現に即して捉え、説明している。	・第三段から、場面ごとの「私」の心情を表現に即して捉えている。	・第三段から、場面ごとの「私」の心情を表現に即して捉えていない。
	⑥主題把握 読(1)ア	・原爆詩集の朗読劇を行う「私」の心情を読み取り、次世代の子供たちに伝えたいことは何かを理解し、説明している。	・原爆詩集の朗読劇を行う「私」の心情を読み取り、次世代の子供たちに伝えたいことは何かを理解している。	・原爆詩集の朗読劇を行う「私」の心情を読み取っておらず、次世代の子供たちに伝えたいことは何かを理解していない。
	⑦表現の特徴の理解 読(1)ア	・第一段でのちらしの引用が、文章全体にもたらす効果を理解し、説明している。 ・「あの日」「勝手」な女の子に傍点を付けた意味を考え、説明している。	・第一段でのちらしの引用が、文章全体にもたらす効果を理解している。 ・「あの日」「勝手」な女の子に傍点を付けた意味を考えている。	・第一段でのちらしの引用が、文章全体にもたらす効果を理解していない。 ・「あの日」「勝手」な女の子に傍点を付けた意味を考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧話し合い	・本文の理解を踏まえて、戦争体験を語り継ぐ意義について、自分の考えを深め、話し合おうとしている。	・本文の理解を踏まえて、戦争体験を語り継ぐ意義について、話し合おうとしている。	・本文の理解を踏まえて、戦争体験を語り継ぐ意義について、話し合おうとしていない。

■「読み手のアドバイスを生かして紹介文を書こう」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字の知識 (1)ウ	・ 紹介文を書くために適切な漢字を正しく書き表し、その意味や使われ方について理解している。	・ 紹介文を書くために必要な漢字を正しく書き表している。	・ 紹介文を書くために必要な漢字を正しく書き表していない。
	②文章の構成 (1)オ	・ 紹介文にふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。	・ 紹介文にふさわしい構成について理解している。	・ 紹介文にふさわしい構成について理解していない。
断・表現 思考・判	③推敲 書(1)エ	・ 推敲することの大切さを理解したうえで、書きあげた紹介文を見直し、読み手の意見をもとに推敲している。	・ 書きあげた紹介文を見直し、読み手の意見をもとに推敲している。	・ 書きあげた紹介文を見直さず、読み手の意見をもとに推敲していない。
学習に 主体的に 取り組む 態度	④紹介文の推敲と書き直し	・ 集めた情報から紹介文を書きあげ、互いに読み手となって改善点を指摘し合い、アドバイスを生かした紹介文に書き直し、よりよい文章の書き方を学ぼうとしている。	・ 集めた情報から紹介文を書きあげ、互いに読み手となって改善点を指摘し合い、アドバイスを生かした紹介文に書き直そうとしている。	・ 集めた情報から紹介文を書きあげ、互いに読み手となって改善点を指摘し合うのみにとどまり、アドバイスを生かした紹介文に書き直そうとしていない。

■「不思議な拍手」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続語や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 起こった事実と、心理学の実験結果から導かれた法則、法則を当てはめた推測という流れに注目して読んで、三段階の仮説形成を用いた論理の展開を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続語や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 起こった事実と、心理学の実験結果から導かれた法則、法則を当てはめた推測という流れに注目して読んで、三段階の仮説形成を用いた論理の展開を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続語や指示語に注意せず、前後のつながりを意識しながら読んでいない。 起こった事実と、心理学の実験結果から導かれた法則、法則を当てはめた推測という流れに注目せずに読んでいるため、三段階の仮説形成を用いた論理の展開を理解していない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 「情動」「情動の高揚」「高まりの誤帰属」など心理学的用語の意味を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「情動」「情動の高揚」「高まりの誤帰属」など心理学的用語の意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「情動」「情動の高揚」「高まりの誤帰属」など心理学的用語の意味を理解していない。
	④構成の把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落の内容を踏まえ、適切な小見出しをつけ、その根拠について説明している。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落の内容を踏まえ、適切な小見出しをつけている。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示している。 	<ul style="list-style-type: none"> 意味段落ごとに小見出しをつけていない。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示していない。
	⑤内容把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> カワカベさんの「拍手」から、筆者が感じたり推測したりしたことを読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> カワカベさんの「拍手」から、筆者が感じたり推測したりしたことを読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> カワカベさんの「拍手」から、筆者が感じたり推測したりしたことを読み取っていない。

		<ul style="list-style-type: none"> 心理学の実験内容を正しく理解し、カワカベさんの「拍手」を法則に当てはめた筆者の考えを捉え、説明している。 推測したことを前提に、カワカベさんの「拍手」について、さらに考えを進めた筆者が新たに感じたことを読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 心理学の実験内容を正しく理解し、カワカベさんの「拍手」を法則に当てはめた筆者の考えを捉えている。 推測したことを前提に、カワカベさんの「拍手」について、さらに考えを進めた筆者が新たに感じたことを読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 心理学の実験内容を正しく理解せず、カワカベさんの「拍手」を法則に当てはめた筆者の考えを捉えていない。 推測したことを前提に、カワカベさんの「拍手」について、さらに考えを進めた筆者が新たに感じたことを読み取っていない。
	⑥考えの形成 読(1)イ	<ul style="list-style-type: none"> 文章と図版の相互の関連性を確認し、よりの確に心理学の実験方法を捉え、図版の効果について考え、説明している。 体験と理論を結び付け、推論(推測)から結論を導き出す論理的文章と思考方法について、その特徴を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章と図版の相互の関連性を確認し、的確に心理学の実験方法を捉え、図版の効果について考えている。 体験と理論を結び付け、推論(推測)から結論を導き出す論理的文章と思考方法について、その特徴を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章と図版の相互の関連性を確認せず、心理学の実験方法の説明における図版の効果について考えていない。 体験と理論を結び付け、推論(推測)から結論を導き出す論理的文章と思考方法について、その特徴を理解していない。
	⑦表現の特徴の理解 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> 文章の最後で「分かっている」を括弧でくくった意味を考え、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章の最後で「分かっている」を括弧でくくった意味を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章の最後で「分かっている」を括弧でくくった意味を考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧意見の提示	<ul style="list-style-type: none"> 本文の内容を踏まえて、「分かる」という認識や人間の心の持つ複雑さについて理解するとともに考えを深め、説明しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の内容を踏まえて、「分かる」という認識や人間の心の持つ複雑さについて、説明しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の内容を踏まえて、「分かる」という認識や人間の心の持つ複雑さについて、説明しようとしていない。

■「真の自立とは」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 意見と根拠（理由）、問いかけとその答えを確認しながら読んで論理を把握し、それらを説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 意見と根拠（理由）、問いかけとその答えを確認しながら読んで、論理を把握している。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。 意見と根拠（理由）、問いかけとその答えを確認しながら読まず、論理を把握していない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 「自立」と「独立」の違いを整理し、筆者独自の定義として理解し、それらを説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「自立」と「独立」の違いを整理し、筆者独自の定義として理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「自立」と「独立」の違いを整理せず、筆者独自の定義として理解していない。
	④内容把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 現代社会における「できる」「できない」の構造とその問題点を読み取り、説明している。 社会における「フォロワー」の存在と「自立」との関係を読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代社会における「できる」「できない」の構造とその問題点を読み取っている。 社会における「フォロワー」の存在と「自立」との関係を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代社会における「できる」「できない」の構造とその問題点を読み取っていない。 社会における「フォロワー」の存在と「自立」との関係を読み取っていない。
	⑤主題把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 第一段と第二段の関連を踏まえ、「生きていく意味」と「自立」とのつながりを理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 第一段と第二段の関連を踏まえ、「生きていく意味」と「自立」とのつながりを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 第一段と第二段の関連を意識せず、「生きていく意味」と「自立」とのつながりを理解していない。
	⑥表現の特徴の理解 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 「生き方」ではなく「生きることの作法」という表現をした筆者の意図について、「作法」という言葉の意味から考えて、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「生き方」ではなく「生きることの作法」という表現をした筆者の意図について、「作法」という言葉の意味から考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「生き方」ではなく「生きることの作法」という表現をした筆者の意図について考えていない。

<p>学習主体に 取り組む 態度</p>	<p>⑦意見の提示</p>	<p>・「自立」の在り方について，現代社会における具体的な課題を複数示しながら，それらの課題を自分の日常生活に引き付けて，説得力のある意見を述べている。</p>	<p>・「自立」の在り方について，現代社会における具体的な課題を示しながら，その課題を自分の日常生活に引き付けて，意見を述べている。</p>	<p>・「自立」の在り方について，現代社会における具体的な課題を示したり，その課題を自分の日常生活に引き付けたりして，意見を述べていない。</p>
------------------------------	---------------	--	--	---

■「資料を活用して発表しよう」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現や言葉遣い □(1)イ	・話し言葉と書き言葉の特徴を理解して使い分け、その違いを説明している。	・話し言葉と書き言葉の特徴を理解して使い分けている。	・話し言葉と書き言葉の特徴を理解していない。
	②文章の構成 □(1)オ	・発表の焦点に合ったポスターのまとめ方を理解し、その特徴を説明している。	・発表の焦点に合ったポスターのまとめ方を理解している。	・発表の焦点に合ったポスターのまとめ方を理解していない。
思考・判断・表現	③表現と共有 □話・聞(1)ウ	・作成したポスターを効果的に使用し、相手の理解が得られる表現を的確に選択して話している。	・作成したポスターを効果的に使用し、相手の理解が得られるように話している。	・作成したポスターを効果的に使用せず、相手のことを考えずに話している。
	④内容の把握 □話・聞(1)エ	・ポスターと話の内容から要旨を捉え、不明点や疑問点を的確に質問しながら、自分の考えを話している。	・ポスターと話の内容から要旨を捉え、不明点や疑問点を質問している。	・ポスターと話の内容から要旨を捉えず、不明点や疑問点を質問していない。
学習に主体的に取り組む態度	⑤ポスターセッション	・情報の発信者・受信者として、互いに相手との対話を通して、テーマに対する考察を深め、自分の意見を話そうとしている。	・情報の発信者・受信者として、互いに相手との対話を通して、テーマに対する考察を深めようとしている。	・情報の発信者・受信者として、相手との対話をせず、テーマに対する考察を深めようとしていない。